

沿革・歩み

年	摘 要
1948(昭和23)年	京都府信用農業協同組合連合会設立
//	京都手形交換所代理交換に加入
1954(昭和29)年	農林漁業金融公庫(現:日本政策金融公庫)業務を受託
1961(昭和36)年	住宅金融公庫(現:住宅金融支援機構)業務を受託
1967(昭和42)年	京都市南区東九条西山王町1番地に移転
1973(昭和48)年	協同会社(株)京都府農協電算センター設立
1974(昭和49)年	全国農協信用事業相互援助制度発足
1975(昭和50)年	貯金量 1,000億円達成
1979(昭和54)年	全国銀行内国為替制度に加盟
1982(昭和57)年	事務センター竣工
//	京都支所開設(昭和63年に支店へ呼称変更、平成10年廃止)
1983(昭和58)年	京都府内農協貯金ネット取り扱い開始
1984(昭和59)年	全国農協貯金ネット取り扱い開始
1987(昭和62)年	貯金量 5,000億円達成
1988(昭和63)年	福知山支店開設(平成10年廃止)
1990(平成2)年	都銀、地銀とのCDオンライン提携
1991(平成3)年	第2地銀、信金、信組、労金とのCDオンライン提携
//	外貨両替業務取り扱い開始(平成18年中止)
1994(平成6)年	国債自己窓販の開始
1995(平成7)年	NOBSグループ7県にて共同開発した新システム稼働
1996(平成8)年	日銀歳入金取り扱い開始
1998(平成10)年	府内JA自動化機器平日稼働時間の延長、祝日稼働実施
1999(平成11)年	(株)京都府農協電算センター株式を一部譲渡し、協同会社から除外
//	投資信託の窓口販売開始
//	経営管理委員会制度導入
2000(平成12)年	郵貯とのCD・ATMオンライン提携
//	デビットカード取り扱い開始
2001(平成13)年	外貨預金取り扱い開始(平成17年中止)
//	府内JA自動化機器土、日、祝日稼働時間の延長
//	JAネットバンク取り扱い開始
//	JAバンク京都府本部設置
2002(平成14)年	京都銀行協会準社員銀行加入(京都手形交換所直接参加)
2004(平成16)年	JASTEMシステム稼働
2005(平成17)年	決済用貯金取り扱い開始
//	セブン銀行とのATM提携取り扱い開始
2006(平成18)年	キャッシュカードによる利用限度額を50万円へ変更
//	ICキャッシュカード発行開始
2007(平成19)年	ゆうちょ銀行、セブン銀行とのATM入金提携開始
//	手形・小切手集中発行システムを稼働
2008(平成20)年	JAバンクATM顧客手数料の全国一律無料化開始
//	三菱東京UFJ銀行(現:三菱UFJ銀行)とのATM顧客手数料の平日昼間無料化開始
//	創立60周年記念式典
2009(平成21)年	全国印鑑システム稼働
2013(平成25)年	貯金量1兆円達成
2015(平成27)年	JAバンクでんさいサービス取り扱い開始
2016(平成28)年	京都市伏見区中島北ノ口町6番地に仮移転
2020(令和2)年	京都市南区東九条西山王町1番地に移転